

会計名 一般会計			駅前広場等整備事業				担当部	建設部			
款	項	目					担当課	土木管理課			
8	4	3					担当係	施設管理係			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境								
		基本施策	市街地・住環境								
		施策の内容	市街地の整備・改善								
	目的	市内各駅の自由通路や広場を整備し、利用者の利便性の向上を図る。			主たる内容	駅前広場等の施設の改修、新設を行う。					
	位置づけ	関連計画									
			根拠法令								
		対象者	市民		事業期間	平成26年度～平成28年度					
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	BDO 事業実績 O 実施 V	25年度実績		26年度実績		27年度実績		28年度計画			
				野田新町駅自由通路エレベーターの改修 2基		・みなくる広場のステージ屋根設置 ・刈谷駅南口、北口のトイレ改修		逢妻駅南口時計塔設置 1基			
成果		駅利用者や広場利用者の利便性の向上を図ることができた。									
課題											
指標名称（単位）				実績値			目標値				
				25年度	26年度	27年度	28年度	30年度			
成果指標		みなくる広場の利用回数（回）			11	27	26	30	30		
指標											
他市との比較検証											
C 事業コスト		単位：千円		25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（予算）	27年度事業費内訳			
	事業費①		0	9,018	104,991	2,500	合計	104,991,120円			
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	2,160,000円			
		一般財源	0	9,018	104,991	2,500	工事請負費	102,831,120円			
	職員人件費②		0	1,056	1,959	1,141					
	総事業費（①+②）		0	10,074	106,950	3,641					
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		27年度特定財源名称					
27年度までの累積事業費		0									
29年度以降の事業費見込		0									

会計名			駅前広場等整備事業	担当部	建設部
一般会計				担当課	土木管理課
款	項	目		担当係	施設管理係
8	4	3			
C H E D C K ハ 評 価 シ ト	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>法的業務</li> <li>市民ニーズ、社会需要</li> <li>市民生活上必要である など</li> </ul>	高い	老朽化したトイレを改修し、清潔で障害者にも配慮した多機能トイレとし、駅のイメージアップを図ることが必要である。また、みなくる広場に屋根を設置することにより利便性の向上を図ることで利用促進、駅周辺の更なる賑わいを創出する。	
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>コストの節減、費用対効果</li> <li>執行体制の効率性</li> <li>手段の最適性 など</li> </ul>	普通	既設トイレを改修することで経費節減が図れた。	
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市が主体となって実施すべき事業であるか</li> <li>総合計画との整合性 など</li> </ul>	高い	施設管理者が実施すべきである。	
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> <li>施策への貢献度</li> <li>目標達成度</li> <li>市民サービスへの効果 など</li> </ul>	普通	トイレ改修により、清潔で快適な利用が可能となった。また、みなくる広場に屋根を設置したことにより広場利用者の利便性の向上に繋がった。	
	今後の方向性		<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止		
	今後も各駅の広場整備やエレベーターの改修等、利用者が安心・安全で快適に利用できるよう計画的に行なっていく必要がある。				

会計名 一般会計			橋りょう長寿命化整備事業				担当部	建設部	
款	項	目					担当課	土木管理課	
8	2	4					担当係	道路維持係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	道路・交通						
		施策の内容	道路の整備						
	目的	今後老朽化する道路橋の増加に備え、橋りょうの修繕による長寿命化と架替にかかる費用の削減を図り、安全性及び信頼性を確保する。			主たる内容	○橋りょうの現状を把握するための点検調査 ○橋りょう長寿命化修繕計画策定 ○橋りょう長寿命化修繕計画に基づく補修工事 ○全313橋			
	位置づけ	関連計画 国土交通省インフラ長寿命化計画							
		根拠法令	道路法						
		対象者	市民	事業期間	平成22年度～平成36年度				
		実施方法	□直営 ■委託 □指定管理 □補助・助成 □その他						
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	25年度実績		26年度実績		27年度実績		28年度計画	
		・計画策定 174橋		・補修設計 8橋 ・補修工事 2橋		・点検 48橋 ・補修設計 35橋 ・補修工事 7橋		・点検 40橋 ・補修設計 26橋 ・補修工事 20橋	
成果		橋りょうの補修工事を計画どおりに行うことができ、橋りょうの長寿命化を図るとともに第三者被害の防止と利用者の安全確保を図ることができた。							
課題		引き続き点検や橋りょう長寿命化修繕計画に基づき補修を行なっていくため、長期的な財源確保が必要である。							
指標名称（単位）				実績値			目標値		
				25年度	26年度	27年度	28年度	30年度	
活動指標	点検結果で健全及び予防保全段階にある橋りょう数の割合（％）			3	29.0	32.0	37.0	48	
指標									
他市との比較検証	国土交通省から長寿命化計画が示され、補助制度も確立し全国的に進められており近隣市においても同様である。								
C 事業コスト	単位：千円		25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（予算）	27年度事業費内訳		
	事業費 ①		0	43,236	175,755	370,300	合計	175,754,880 円	
	財源	特定財源	0	19,800	64,306	47,300	委託料	58,259,520 円	
		一般財源	0	23,436	111,449	323,000	工事請負費	117,495,360 円	
	職員人件費 ②		0	3,872	7,834	7,605			
	総事業費（①+②）		0	47,108	183,589	377,905			
建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		27年度特定財源名称				
	27年度までの累積事業費		0		社会資本整備総合交付金				
	29年度以降の事業費見込		0						

会計名			橋りょう長寿命化整備事業	担当部	建設部
一般会計				担当課	土木管理課
款	項	目		担当係	道路維持係
8	2	4			
C H E D C K ハ 評 価 シ ト	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>法的業務</li> <li>市民ニーズ、社会需要</li> <li>市民生活上必要である など</li> </ul>		高い	平成26年7月より点検が法的義務となり、市民生活の安全確保の上で非常に重要である。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>コストの節減、費用対効果</li> <li>執行体制の効率性</li> <li>手段の最適性 など</li> </ul>		高い	予防保全的な補修工事を行なうことで架替などによるコストを抑えるとともに、修繕計画を立て事業費の平準化を図る。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市が主体となって実施すべき事業であるか</li> <li>総合計画との整合性 など</li> </ul>		普通	市民の安全・安心を確保するため市が管理する橋りょうにおいて実施する。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> <li>施策への貢献度</li> <li>目標達成度</li> <li>市民サービスへの効果 など</li> </ul>		普通	道路利用者が安全に安心して利用できるようになった。
	今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
今後も引き続き計画どおりに事業の進捗を図る。					

会計名		駐車場整備事業				担当部	建設部		
一般会計						担当課	土木管理課		
款	項					目	担当係	総務係	
8	4	7							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	道路・交通						
		施策の内容	駐車場・駐輪場の整備						
	目的	利用者の利便性向上と駐車車両の安全を確保し、良好な駐車場環境を作る。		主たる内容	公共駐車場への防犯カメラ設置をはじめ、各種整備や改修を行う。				
	関連計画								
	位置づけ	根拠法令	駐車場法						
	対象者	駐車場利用者		事業期間	～				
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 実施 V	25年度実績		26年度実績		27年度実績		28年度計画	
		・御幸、寺横駐車場管理人室等解体工事 一式 ・防犯カメラ設置工事 御幸駐車場 4台 寺横駐車場 5台 泉田駐車場 4台 松栄駐車場 14台		・防犯カメラ設置工事 一ツ木第1駐車場 6台 板倉駐車場 18台		・防犯カメラ設置工事 築地駐車場 4台 神田駐車場 1台		・神田駐車場エレベーター改修工事 ・神田駐車場LED照明器具取替工事（歩行者用通路）	
成果		防犯カメラの設置により、犯罪の抑止と利用者の体感治安の向上を図った。							
課題									
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			25年度	26年度	27年度	28年度	30年度		
活動指標		防犯カメラ設置駐車場数（累計箇所）		6	8	9	9	9	
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（予算）	27年度事業費内訳	
	事業費 ①		23,897	13,489	9,817	5,583	合計	9,817,200 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	工事請負費	9,817,200 円	
		一般財源	23,897	13,489	9,817	5,583			
	職員人件費 ②		1,403	2,112	2,350	2,281			
	総事業費（①+②）		25,300	15,601	12,167	7,864			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		27年度特定財源名称			
27年度までの累積事業費		0							
29年度以降の事業費見込		0							

会計名			駐車場整備事業	担当部	建設部
一般会計				担当課	土木管理課
款	項	目		担当係	総務係
8	4	7			
C H E D C K ハ 評 価 V	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 法的業務</li> <li>・ 市民ニーズ、社会需要</li> <li>・ 市民生活上必要である など</li> </ul>		高い	犯罪抑止効果があり、施設周辺に対しても一定の防犯対策になる。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ コストの節減、費用対効果</li> <li>・ 執行体制の効率性</li> <li>・ 手段の最適性 など</li> </ul>		普通	犯罪防止効果も高いが、実際に犯罪が発生した場合でも犯人の特定にも効率性が見込める。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市が主体となって実施すべき事業であるか</li> <li>・ 総合計画との整合性 など</li> </ul>		普通	公共施設のため、市が主体となって管理運用していくことが適切である。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 施策への貢献度</li> <li>・ 目標達成度</li> <li>・ 市民サービスへの効果 など</li> </ul>		高い	施設を安心安全に利用していただき、サービス向上に寄与する。
	今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
今後も管理者と防犯カメラ設置箇所においての必要性などを十分に検討をおこなったうえで設置をしていき、その他の設備も合わせて良好な駐車場環境の整備に努める。					

会計名		刈谷駅南北連絡通路整備事業				担当部	建設部		
一般会計						担当課	土木管理課		
款	項					目	担当係	施設管理係	
8	4					3			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	市街地・住環境						
		施策の内容	市街地の整備・改善						
	目的	地震発生時における橋脚の破損や桁の落橋防止を図り、市民や駅利用者の安全を確保するとともに、二次災害の防止に努める。また、エレベーターの安全性向上を図る。		主たる内容	○刈谷駅南北連絡通路耐震補強工事の実施 ○刈谷駅南北連絡通路エレベーター戸開走行保護装置及び地震時管制運転装置設置工事の実施				
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
	対象者	市民	事業期間	平成22年度～平成26年度					
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 計画 実施 V	25年度実績		26年度実績		27年度実績		28年度計画	
		耐震補強工事1式		耐震補強工事1式 エレベーター改修工事2基		エレベーター改修工事1基 横断幕取付パイプ設置1箇所		—	
成果		南北連絡橋耐震補強及びエレベーターの改修工事を行った。							
課題									
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				25年度	26年度	27年度	28年度	30年度	
指標									
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（予算）	27年度事業費内訳	
	事業費①		67,400	50,917	4,803	0	合計	4,802,760円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	工事請負費	4,802,760円	
		一般財源	67,400	50,917	4,803	0			
	職員人件費②		1,403	1,056	783	0			
	総事業費（①+②）		68,803	51,973	5,586	0			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		27年度特定財源名称			
27年度までの累積事業費		0							
29年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計			登記事務等委託事業				担当部	建設部		
款	項	目					担当課	土木管理課		
8	1	1					担当係	施設管理係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境							
		基本施策	道路・交通							
		施策の内容	道路の整備							
	目的	境界確定事務の内、現地境界確認作業等を委託し事務の効率化を図る。			主たる内容	○不動産登記に必要な測量、登記に係る事務及び境界確定の実施				
	関連計画									
	位置づけ	根拠法令	不動産登記法							
	対象者	市民			事業期間	～				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	25年度実績		26年度実績		27年度実績		28年度計画		
		依頼件数 147件		依頼件数 106件		依頼件数 147件		依頼予定件数 150件		
成果		未登記道路の解消等を進め、適正に財産管理を行った。境界確定業務の委託により、事務の効率化を図った。								
課題		いまだ未登記道路は多く存在し、適正な財産管理のためには、その処理が不可欠である。今後も事業の継続が必要である。								
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				25年度	26年度	27年度	28年度	30年度		
指標										
指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（予算）	27年度事業費内訳		
	事業費 ①		8,464	5,250	9,003	11,480	合計	9,002,938 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	9,002,938 円		
		一般財源	8,464	5,250	9,003	11,480				
	職員人件費 ②		4,208	6,336	5,876	6,464				
	総事業費（①+②）		12,672	11,586	14,879	17,944				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		27年度特定財源名称				
		27年度までの累積事業費		0						
29年度以降の事業費見込		0								



会計名 一般会計			公共基準点管理事業				担当部	建設部		
款	項	目					担当課	土木管理課		
8	1	1					担当係	施設管理係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境							
		基本施策	道路・交通							
		施策の内容	道路の整備							
	目的	公共測量、その他測量業務に資する公共基準点を適正に管理し、公共施設の適正な維持管理及び公共事業や都市開発事業の省力化を図る。			主たる内容	○公共基準点設置業務委託の実施 ○公共基準点点検業務委託の実施				
	位置づけ	関連計画								
		根拠法令	測量法							
		対象者	市民		事業期間	平成20年度～				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業 実績 O 実施 V	25年度実績		26年度実績		27年度実績		28年度計画		
		公共基準点復旧 2点		公共基準点復旧 5点		公共基準点復旧 4点		公共基準点復旧 4点		
成果		公共基準点使用報告書により報告された異状を来たした基準点、亡失した基準点を適切に復旧した。								
課題		公共基準点は、財産管理の基本となる用地境界確定に資するもので、今後も適正な管理を要する。また、基準点制度を維持するために数年に一度、基準点の精度確認測量を行っていく必要がある。								
		指標名称（単位）				実績値		目標値		
					25年度	26年度	27年度	28年度	30年度	
	指標									
	指標									
	他市との比較検証									
C 事業 コスト	単位：千円		25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（予算）	27年度事業費内訳			
	事業費 ①		903	1,501	1,490	1,581	合計	1,490,400 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	1,490,400 円		
		一般財源	903	1,501	1,490	1,581				
	職員人件費 ②		701	704	1,175	1,141				
	総事業費（①+②）		1,604	2,205	2,665	2,722				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		27年度特定財源名称				
27年度までの累積事業費		0								
29年度以降の事業費見込		0								

会計名			管理事務所管理事業				担当部	建設部		
一般会計							担当課	土木管理課		
款	項	目					担当係	総務係		
8	2	1								
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境							
		基本施策	道路・交通							
		施策の内容	道路の整備							
	目的	道路維持管理業務のために設置された土木管理事務所を管理し、円滑な道路維持管理業務を行う。			主たる内容	○土木管理事務所の管理				
	位置づけ									
	関連計画									
	根拠法令									
	対象者	市職員			事業期間	～				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	BDO 事業実績 O 実施 V	25年度実績		26年度実績		27年度実績		28年度計画		
・光熱水費等の支払い ・施設の修繕		・光熱水費等の支払い ・施設の修繕		・光熱水費等の支払い ・施設の修繕		・光熱水費等の支払い ・施設の修繕				
成果		土木管理事務所の維持に必要な事務管理を行った。								
課題		道路維持管理業務の委託を含め、土木管理事務所の業務内容について検討する必要がある。								
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				25年度	26年度	27年度	28年度	30年度		
指標										
指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（予算）	27年度事業費内訳		
	事業費 ①		266	323	266	488	合計	266,092 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	216,762 円		
		一般財源	266	323	266	488	役務費	39,386 円		
	職員人件費 ②		701	704	783	760	使用料及び賃借料	9,944 円		
	総事業費（①+②）		967	1,027	1,049	1,248				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		27年度特定財源名称				
		27年度までの累積事業費		0						
29年度以降の事業費見込		0								

会計名			道路管理事業				担当部	建設部		
一般会計							担当課	土木管理課		
款	項	目					担当係	施設管理係		
8	2	2						道路維持係		
PLAN概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	都市環境							
		基本施策	道路・交通							
		施策の内容	道路の整備							
	目的	道路の草刈や路面清掃を行うとともに、地区清掃を支援し、市民と市が協働して快適な道路環境づくりを推進する。			主たる内容	○道路の草刈委託の実施 ○道路路面清掃委託の実施 ○地区清掃の支援の実施				
	位置づけ									
	関連計画									
	根拠法令									
	対象者	市民			事業期間	～				
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	BDO実績 実施V	25年度実績		26年度実績		27年度実績		28年度計画		
路面清掃工 647km 草刈工 122,254㎡ 冠水表示板保守点検 6か所 土嚢回収		路面清掃工 651km 草刈工 124,838㎡ 冠水表示板保守点検 6か所 土嚢回収		路面清掃工 651km 草刈工 129,000㎡ 冠水表示板保守点検 6か所 土嚢回収		路面清掃工 651km 草刈工 147,200㎡ 冠水表示板保守点検 6か所 土嚢回収				
成果		路面清掃、道路の草刈を行い安全確保に努めた。								
課題										
指標名称（単位）				実績値		目標値				
				25年度	26年度	27年度	28年度	30年度		
指標										
指標										
他市との比較検証										
C事業コスト		単位：千円		25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（予算）	27年度事業費内訳		
	事業費 ①		101,795	117,287	123,872	126,617	合計	123,871,770 円		
	財源	特定財源	0	0	0	1	報償費	1,245,480 円		
		一般財源	101,795	117,287	123,872	126,616	需用費	4,103,857 円		
	職員人件費 ②		19,638	11,263	10,968	10,266	役務費	661,012 円		
	総事業費（①+②）		121,433	128,550	134,840	136,883	委託料	112,325,765 円		
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		27年度特定財源名称				
		27年度までの累積事業費		0						
29年度以降の事業費見込		0								

会計名 一般会計			道路補修事業				担当部	建設部	
款	項	目					担当課	土木管理課	
8	2	2					担当係	道路維持係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	道路・交通						
		施策の内容	道路の整備						
	目的	道路を良好な状態に保ち、通行の安全確保を図る。				主たる内容	○道路側溝工事の実施 ○道路補修工事の実施 ○道路舗装工事の実施		
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令	道路法						
		対象者	市民			事業期間	～		
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 実施 V	25年度実績		26年度実績		27年度実績		28年度計画	
		補修箇所226箇所		補修箇所178箇所		補修箇所157箇所		補修箇所200箇所	
成果		市民からの苦情による舗装のくぼみ、側溝内の水溜り、悪臭及び側溝破損による通水不良等の不良箇所の補修を実施した。							
課題		補修要望が増加し、迅速な補修対応が困難になってきている。							
指標名称（単位）				実績値			目標値		
				25年度	26年度	27年度	28年度	30年度	
指標									
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（予算）	27年度事業費内訳	
	事業費 ①		614,349	754,695	738,969	610,000	合計	738,968,922 円	
	財源	特定財源	75,446	76,240	78,884	74,649	委託料	16,837,200 円	
		一般財源	538,903	678,455	660,085	535,351	工事請負費	712,711,440 円	
	職員人件費 ②		17,884	21,822	24,287	26,617	原材料費	9,420,282 円	
	総事業費（①+②）		632,233	776,517	763,256	636,617			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		27年度特定財源名称			
		27年度までの累積事業費		0		道路占用料 社会資本整備総合交付金			
29年度以降の事業費見込		0							

会計名			業務車管理事業				担当部	建設部		
一般会計							担当課	土木管理課		
款	項	目					担当係	総務係		
8	2	2								
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境							
		基本施策	道路・交通							
		施策の内容	道路の整備							
	目的	円滑な業務を行うため道路維持管理業務に用いる業務車を最適な状態に保つ。			主たる内容	○業務車の車検及び修繕等管理の実施 普通貨物自動車 3台 大型特殊自動車 1台 普通自動車 2台				
	位置づけ	関連計画								
		根拠法令								
		対象者	市職員		事業期間	～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	25年度実績		26年度実績		27年度実績		28年度計画		
		・業務車の車検及び修繕等管理 普通貨物自動車 3台 大型特殊自動車 1台 普通自動車 2台		・業務車の車検及び修繕等管理 普通貨物自動車 3台 大型特殊自動車 1台 普通自動車 2台		・業務車の車検及び修繕等管理 普通貨物自動車 3台 大型特殊自動車 1台 普通自動車 2台		・業務車の車検及び修繕等管理 普通貨物自動車 3台 大型特殊自動車 1台 普通自動車 2台		
成果		業務車の点検、修繕を行い、適正な車両管理を実施した。								
課題		年式の古い業務車については、修繕費が高くなることもあるため、順次車両の入替えなども検討していく必要がある。								
指標名称（単位）				実績値		目標値				
				25年度	26年度	27年度	28年度	30年度		
指標										
指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（予算）	27年度事業費内訳		
	事業費 ①		1,620	1,553	2,118	1,485	合計	2,117,921 円		
	財源	特定財源	54	740	796	60	需用費	1,092,778 円		
		一般財源	1,566	813	1,322	1,425	役務費 補償、補填及び賠償金 公課費	310,379 円 664,664 円 50,100 円		
	職員人件費 ②		701	704	783	760				
	総事業費（①+②）		2,321	2,257	2,901	2,245				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		27年度特定財源名称				
27年度までの累積事業費		0		自動車事故共済保険金収入						
29年度以降の事業費見込		0								

会計名 一般会計			雪氷凍結対策事業				担当部	建設部	
款	項	目					担当課	土木管理課	
8	2	2					担当係	施設管理係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	道路・交通						
		施策の内容	道路の整備						
	目的	冬期に降雪等による市道の凍結を防ぎ、道路交通の安全を図る。			主たる内容	○道路雪氷凍結対策委託の実施			
	位置づけ	関連計画							
			根拠法令						
		対象者	市民	事業期間	～				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 実施 V	25年度実績		26年度実績		27年度実績		28年度計画	
		凍結防止剤散布 6回		凍結防止剤散布 6回		凍結防止剤散布 14回		降雪時等、路面凍結のおそれがある場合に散布予定	
成果		関係機関と連携し適宜適切に凍結防止剤を散布し事故の発生防止に努めた。							
課題									
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				25年度	26年度	27年度	28年度	30年度	
指標									
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（予算）	27年度事業費内訳	
	事業費 ①		2,015	920	2,164	2,200	合計	2,164,052 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	168,480 円	
		一般財源	2,015	920	2,164	2,200	委託料	1,995,572 円	
	職員人件費 ②		1,753	704	783	760			
	総事業費（①+②）		3,768	1,624	2,947	2,960			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		27年度特定財源名称			
27年度までの累積事業費		0							
29年度以降の事業費見込		0							

会計名			狭あい道路整備事業				担当部	建設部		
一般会計							担当課	土木管理課		
款	項	目					担当係	施設管理係		
8	2	3								
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境							
		基本施策	道路・交通							
		施策の内容	道路の整備							
	目的	狭あいの解消を促進し、生活道路を整備することで良好な市街地形成を促すとともに、生活環境の向上を図る。			主たる内容	○建築基準法第42条第2項の規定により後退する用地測量の実施 ○幅員4mとするための用地購入の実施 ○後退用地の測量及び構造物撤去費補助の実施				
	位置づけ									
	関連計画									
	根拠法令									
	対象者	市民		事業期間	平成20年度～					
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	BDO 事業実績 計画 実施 V	25年度実績		26年度実績		27年度実績		28年度計画		
・用地購入 28件 ・寄附 9件 ・補助金 35件		・用地購入 28件 ・寄附 6件 ・補助金 32件		・用地購入 19件 ・寄附 5件 ・補助金 23件		・申請状況に応じて対応				
成果		道路後退用地の測量等補助及び用地購入により、道路幅4mを確保できた。								
課題										
指標名称（単位）				実績値		目標値				
				25年度	26年度	27年度	28年度	30年度		
指標										
指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（予算）	27年度事業費内訳		
	事業費 ①		51,504	41,924	40,169	58,000	合計 40,168,792 円			
	財源	特定財源	0	0	0	0	公有財産購入費 32,186,792 円			
		一般財源	51,504	41,924	40,169	58,000	負担金、補助及び交付金 7,982,000 円			
	職員人件費 ②		4,208	2,112	3,917	3,802				
	総事業費（①+②）		55,712	44,036	44,086	61,802				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		27年度特定財源名称				
27年度までの累積事業費		0								
29年度以降の事業費見込		0								

会計名 一般会計			交通安全対策事業				担当部	建設部	
款	項	目					担当課	土木管理課	
8	2	3					担当係	道路維持係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	道路・交通						
		施策の内容	道路の整備						
	目的	自動車の通行及び自転車、歩行者への交通安全の推進を図る。	主たる内容	○交差点等の路面のカラー化 ○道路の区画線等設置 ○道路の防護柵の整備					
	位置づけ	関連計画							
			根拠法令	道路法、交通安全施設等整備事業に関する法律					
		対象者	市民	事業期間	～				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業 実績 O 実施 V	25年度実績		26年度実績		27年度実績		28年度計画	
		工事延長	4,431m	工事延長	11,613m	工事延長	6,066m	工事延長	7,000m
区画線工		6,081m	区画線工	23,752m	区画線工	16,148m	区画線工	15,000m	
カラー舗装工		886㎡	カラー舗装工	1,249㎡	カラー舗装工	917㎡	カラー舗装工	800㎡	
防護柵工		202m	防護柵工	498m	防護柵工	252m	防護柵工	400m	
成果		市道の区画線、防護柵等の交通安全施設の新設・補修を行い、道路の危険箇所を解消し、安全性の確保に努めた。							
課題		近年、交差点内の交通事故対策として、カラー舗装の要望が増加している。今後も地元地区と連携し、危険箇所の抽出を行う必要がある。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
活動指標		交通安全対策を施工した工区数（工区）	67	63	45	28年度	50	30年度	50
他市との比較検証									
C 事業 コスト	単位：千円		25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（予算）	27年度事業費内訳		
	事業費 ①		28,676	36,818	28,847	30,000	合計	28,846,800 円	
	財源	特定財源	1,162	0	0	0	工事請負費	28,846,800 円	
		一般財源	27,514	36,818	28,847	30,000			
	職員人件費 ②		3,156	3,520	4,701	5,323			
	総事業費（①+②）		31,832	40,338	33,548	35,323			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		27年度特定財源名称			
27年度までの累積事業費		0							
29年度以降の事業費見込		0							



会計名 一般会計			公共用地取得事業				担当部	建設部	
款	項	目					担当課	土木管理課	
8	2	3					担当係	施設管理係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	道路・交通						
		施策の内容	道路の整備						
	目的	地区要望に応え、見通しの悪い交差点における隅切用地等を取得し、通行の安全を確保する。			主たる内容	○隅切り等の用地取得の実施			
	位置づけ								
	関連計画								
	根拠法令								
	対象者	市民		事業期間	～				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 実施 V	25年度実績		26年度実績		27年度実績		28年度計画	
公用地取得面積 6.24㎡		公用地取得面積 2.23㎡		公用地取得面積 2.50㎡		地区要望にて随時			
成果		地区要望に応え、見通しの悪い交差点における隅切用地等を取得し、通行の安全を確保することができた。							
課題									
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				25年度	26年度	27年度	28年度		
				29年度	30年度				
指標									
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト	単位：千円		25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（予算）	27年度事業費内訳		
	事業費 ①		1,519	225	798	3,108	合計 797,600 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費 800 円		
		一般財源	1,519	225	798	3,108	委託料 489,800 円		
	職員人件費 ②		351	352	783	760	公有財産購入費 307,000 円		
	総事業費（①+②）		1,870	577	1,581	3,868			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		27年度特定財源名称			
		27年度までの累積事業費		0					
29年度以降の事業費見込		0							

会計名			駐車場等管理事業				担当部	建設部	
一般会計							担当課	土木管理課	
款	項	目					担当係	総務係	
8	4	7						施設管理係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境				主たる内容	○神田駐車場はじめ12箇所の駐車場の管理運営の実施 ○神田駐車場はじめ12箇所の駐車場の指定管理による維持管理及び駐車場料金収納の実施 ○刈谷駅北口立体駐輪場はじめ26箇所の駐輪場設備の保守点検等の実施	
		基本施策	道路・交通						
		施策の内容	駐車場・駐輪場の整備						
	目的	公共駐車場及び駐輪場の適正な維持管理と効率的な運営を行うことにより利用者サービスの向上を図る。							
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令	駐車場法						
		対象者	市営駐輪場及び駐車場利用者		事業期間	昭和45年度～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画 実施 V	25年度実績		26年度実績		27年度実績		28年度計画	
		駐車場運営管理（指定管理） 6箇所		駐車場運営管理（指定管理） 6箇所		駐車場運営管理（指定管理） 12箇所		駐車場運営管理（指定管理） 12箇所	
駐車場運営管理（直営） 6箇所		駐車場運営管理（直営） 6箇所		駐輪場管理（直営・委託） 24箇所		駐輪場管理（直営・委託） 26箇所			
駐輪場管理（直営・委託） 22箇所		駐輪場管理（直営・委託） 24箇所							
成果		泉田駐車場はじめ6箇所を平成27年度より指定管理に変更したことにより、受付業務は土日も行なうことができるようになり、利用者のサービス向上に繋がった。							
課題		神田駐車場及び立体駐車場は経年劣化により修繕を要する箇所が増加することが予想され、刈谷市公共施設維持保全計画の対象として計画的に修繕を行っていく必要がある。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				25年度	26年度	27年度	28年度	30年度	
指標									
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト	単位：千円		25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（予算）	27年度事業費内訳		
	事業費 ①		72,279	73,451	78,158	92,056	合計	78,157,578 円	
	財源	特定財源	72,279	73,451	78,158	92,056	賃金	823,379 円	
		一般財源	0	0	0	0	需用費	6,881,879 円	
	職員人件費 ②		3,857	3,520	3,134	3,042	役務費	483,140 円	
	総事業費（①+②）		76,136	76,971	81,292	95,098	委託料	65,942,112 円	
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		27年度特定財源名称		使用料及び賃借料	4,027,068 円
27年度までの累積事業費		0		駐車場使用料					
29年度以降の事業費見込		0		行政財産目的外使用料 その他雑収入					

会計名		相生駐車場管理事業				担当部	建設部		
一般会計						担当課	土木管理課		
款	項					目	担当係	総務係	
8	4					7			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	道路・交通						
		施策の内容	駐車場・駐輪場の整備						
	目的	相生駐車場の適正な維持管理と効率的な運営を行うことにより利用者サービスの向上を図る。		主たる内容	○相生駐車場の運営管理の実施				
	関連計画								
	位置づけ	根拠法令	駐車場法						
	対象者	相生駐車場利用者		事業期間	平成7年度 ~				
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 O 実施 V	25年度実績		26年度実績		27年度実績		28年度計画	
		相生駐車場運営管理（指定管理）		相生駐車場運営管理（指定管理）		相生駐車場運営管理（指定管理）		相生駐車場運営管理（指定管理）	
成果		4月より夜間駐車料金の割引を開始したところ利用台数の大幅増加に繋がった。							
課題		相生駐車場は経年劣化により修繕を要する箇所が増加することが予想され、刈谷市公共施設維持保全計画の対象として計画的に修繕を行っていく必要がある。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				25年度	26年度	27年度	28年度	30年度	
活動指標		1日あたり平均利用台数（台）			520	507	535	535	535
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（予算）	27年度事業費内訳	
	事業費 ①		42,654	47,460	44,314	41,789	合計	44,313,662 円	
	財源	特定財源	0	0	36,840	37,143	需用費	205,200 円	
		一般財源	42,654	47,460	7,474	4,646	役務費	43,614 円	
	職員人件費 ②		2,805	2,816	3,134	3,042	委託料	44,064,848 円	
	総事業費（①+②）		45,459	50,276	47,448	44,831			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		27年度特定財源名称			
		27年度までの累積事業費		0		駐車場使用料 行政財産目的外使用料			
29年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計			相生駐車場整備事業				担当部	建設部	
款	項	目					担当課	土木管理課	
8	4	7					担当係	総務係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	道路・交通						
		施策の内容	駐車場・駐輪場の整備						
	目的	相生駐車場内の整備を行い、利用者の利便性の向上を図る。		主たる内容	和式便座から洋式（シャワー付き）便座への取替えを行う。				
	位置づけ								
	関連計画								
	根拠法令								
	対象者				事業期間	～			
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 計画 実施 V	25年度実績		26年度実績		27年度実績		28年度計画	
_____		_____		便器取替工事 洋式便座 4基		・防犯カメラ（3台）設置			
成果		一般トイレは和式便座のみであったが、新たに洋式便座も設置することで利用者の利便性向上に繋がった。							
課題									
指標名称（単位）				実績値			目標値		
				25年度	26年度	27年度	28年度	30年度	
活動指標									
活動指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		25年度 （決算）	26年度 （決算）	27年度 （決算）	28年度 （予算）	27年度 事業費内訳	
	事業費 ①		0	0	896	1,800	合計	896,400 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	工事請負費	896,400 円	
		一般財源	0	0	896	1,800			
	職員人件費 ②		0	0	392	380			
	総事業費（①+②）		0	0	1,288	2,180			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		27年度特定財源名称			
		27年度までの累積事業費		0					
29年度以降の事業費見込		0							

会計名			道路橋りょう災害復旧事業				担当部	建設部	
一般会計							担当課	土木管理課	
款	項	目					担当係	道路維持係	
11	3	1							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	防災						
		施策の内容	災害に強いまちづくり						
	目的	台風等により被災した施設の復旧を行い、早急に平常生活を取り戻す。			主たる内容	○施設の復旧に要する災害復旧工事の実施			
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
	対象者	市民		事業期間	～				
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 実施 V	25年度実績		26年度実績		27年度実績		28年度計画	
		実績なし		実績なし		災害復旧工事 1箇所 (大型土のう設置 100m)		必要に応じて実施	
成果		応急対応を直ちに行い早急に復旧することができた。							
課題		災害時対応事業のため、現状でよいと考える。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				25年度	26年度	27年度	28年度	30年度	
指標									
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		25年度 (決算)	26年度 (決算)	27年度 (決算)	28年度 (予算)	27年度 事業費内訳	
	事業費 ①		0	0	6,904	10,000	合計	6,904,440 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	工事請負費	6,904,440 円	
		一般財源	0	0	6,904	10,000			
	職員人件費 ②		0	0	78	0			
	総事業費 (①+②)		0	0	6,982	10,000			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		27年度特定財源名称			
27年度までの累積事業費		0							
29年度以降の事業費見込		0							

会計名			建設関係システム管理事業				担当部	建設部	
一般会計							担当課	土木管理課	
款	項	目					担当係	施設管理係	
8	1	1						道路維持係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	計画推進						
		基本施策	情報共有						
		施策の内容	電子市役所の推進						
	目的	道路の管理に必要な各種システムの運用管理を行うことにより、事務の効率化及び市民サービス・市民への情報サービスの向上を図る。	主たる内容	○積算システム、CADシステム、占用管理システム及び道路GIS運用管理の実施 ○占用管理システム及び道路GISの改修・更新の実施					
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	市民、市職員	事業期間	～				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 実施 V	25年度実績		26年度実績		27年度実績		28年度計画	
		システム保守委託 一式 システム借上 一式 占用管理システム更新委託 道路GISデータ更新業務委託 一式		システム保守委託 一式 システム借上 一式 工事積算システム更新委託 道路GISデータ更新業務委託 一式		システム保守委託 一式 システム借上 一式		システム保守委託 一式 システム借上 一式	
成果		建設関係システムを最新のシステムに更新し、事務の効率化を図ることができた。 また、道路GISデータを更新し、最新の地図データを市民及び職員へ提供することができた。							
課題									
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			25年度	26年度	27年度	28年度	30年度		
指標									
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（予算）	27年度事業費内訳	
	事業費 ①		68,017	15,898	15,835	18,723	合計	15,835,068 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	48,600 円	
		一般財源	68,017	15,898	15,835	18,723	委託料	13,756,608 円	
	職員人件費 ②		2,104	2,816	3,134	2,662	使用料及び賃借料	1,330,992 円	
	総事業費（①+②）		70,121	18,714	18,969	21,385	負担金、補助及び交付金	698,868 円	
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		27年度特定財源名称			
		27年度までの累積事業費		0					
29年度以降の事業費見込		0							